1 漢数字

\jkansuji{算用数字}で行うことができる。最大値は LATEX が扱える最大値の関係で二十一億四千七百四十八万三千六百四十七となっている。実用上支障が出ることは少ないと思われる。

入力	出力
\jkansuji{1234}	千二百三十四
\jkansuji{2147483647}	二十一億四千七百四十八万三千六百四十七

2 全角数字

\jzenkakusuji{算用数字}で行うことができる。最大値の制限はないはず。

入力	出力
\jzenkakusuji{1234}	1 2 3 4
\jzenkakusuji{2147483647}	2 1 4 7 4 8 3 6 4 7
\jzenkakusuji{9999999999}	9 9 9 9 9 9 9 9 9

3 いろは

いろは変換には2通りある。カタカナとひらがなである。

3.1 カタカナ

\jiroha{算用数字}で行うことができる。最大値は 48。「ン」までありますが、異論は認めません。

3.2 ひらがな

\jIROHA{算用数字}で行うことができる。最大値は48。「ん」までありますが、異論は認めません。

4 カタカナ

\jkatakana{算用数字}で行うことができる。最大値は45。

5 ひらがな

\jhiragana{算用数字}で行うことができる。最大値は45。

6 甲乙

\jkouotu{算用数字}で行うことができる。最大値は 10。

7 干支

\jzyunisi{算用数字}で行うことができる。最大値は12。